

報道関係各位

東京建物株式会社
東京急行電鉄株式会社
オリックス不動産株式会社
日本土地建物販売株式会社
伊藤忠都市開発株式会社

首都圏最大規模^{※1}の分譲マンション・旧横浜プリンスホテル跡地プロジェクト
「Brillia City 横浜磯子」II工区 632戸竣工、全 1,230戸が完成
本年 2 月 28 日、「貴賓館」に創作和食レストラン「中村孝明 貴賓館」がオープン

東京建物株式会社、東京急行電鉄株式会社、オリックス不動産株式会社、日本土地建物販売株式会社、伊藤忠都市開発株式会社は、横浜市磯子区に建設中であった分譲マンションとしては首都圏最大規模 ※1 の敷地に、総戸数 1,230 戸（I 工区 598 戸、II 工区 632 戸）の共同住宅および商業施設等を有する「Brillia City 横浜磯子」が、本年 2 月 26 日に II 工区の竣工をもって完成いたしますのでお知らせいたします。また、本物件敷地内の歴史的建造物「旧東伏見邦英伯爵邸」（通称：貴賓館）にて、創作和食レストラン「中村孝明 貴賓館」が本年 2 月 28 日にオープンいたします。

（※1：平成 20 年 1 月～23 年 7 月末までに首都圏（東京都、神奈川県・千葉県・埼玉県）で供給された新築マンションを対象。（有）MRC 調べ）



「Brillia City 横浜磯子」I・J棟
外観完成予想図

【Brillia City 横浜磯子の主な特徴】

1. 敷地内の歴史的建造物「貴賓館」に和食レストラン「中村孝明 貴賓館」がオープン
2. 横浜プリンスホテル跡地・約10haを開発した、13棟・1,230戸の大規模複合マンション
3. スーパーマーケットやクリニックモールなどの商業施設が3月1日より順次オープン予定
4. 駅から徒歩4分の場所に高低差約60mを解消する高速エレベーターを設置
5. 地域のコミュニティ活動を広げるタウンマネジメント倶楽部の発足
6. 日本最大級^{※2}の太陽光発電を設置する等により、CASBEE横浜でSランクの評価

（※2 平成23年12月現在。京セラソーラーコーポレーション調べによる）

1. 敷地内の歴史的建造物「貴賓館」に和食レストラン「中村孝明 貴賓館」がオープン

本物件は旧横浜プリンスホテルの跡地に建設されており、JR京浜東北線・根岸線「磯子駅」徒歩4分の利便性を持ちながら横浜港を臨み、みなとみらい地区・横浜ベイブリッジを一望できる約10haの広大な丘上に位置しています。

敷地内には横浜市認定歴史的建造物であり横浜プリンスホテル時代には「貴賓館」の名称で親しまれていた「旧東伏見邦英伯爵邸」も保存・改修されています。この「貴賓館」は磯子地区におけるシンボリックな建物として親しまれており、平成23年5月の本物件着工直前に行われた一日限定のリニューアル前の一般開放には、全国各地から5,000人を超える方々が来場され話題となりました。

そして外装・内装の改修を経て、本年2月28日に著名な料理家、中村孝明氏の創作和食レストラン「中村孝明 貴賓館」としてオープンします。このレストランは多くの店舗を手掛ける中村氏にとって初めてとなる路面型の店舗であり、中村氏の料理人としての集大成を目指す思いが込められています。地域密着型で子育て世代からシニア世代まで多くの方々に、歴史あふれる優雅な空間で和食の豊かな味わいと団らんのひとときを提供する場として新しい歴史を紡いでいきます。



画像左：「旧東伏見邦英伯爵邸」（通称：貴賓館）
右：株式会社 孝明 代表取締役 中村孝明氏
など万各店の調理長をはじめ、調理本部長・理事、総括調理長、調理本部・部長などを経て独立。1999年に「中村孝明 ARIAKE」をオープンして以来、各地で本格懐石が楽しめるレストランを展開。

2. 横浜プリンスホテル跡地・約10haを開発した、13棟・1,230戸の大規模複合マンション

海を見下ろす丘の上に誕生する「Brillia City 横浜磯子」は、森からの風と潮風が同時に感じられる自然環境が大きな特徴となっています。この恵まれた環境を最大に生かし、約10haという広大な敷地の約75%を空地にすることで広大な緑地を生み出し、開放感あふれる空間と豊かな緑が広がります。



開発区域及び周辺概念図

3. スーパーマーケットやクリニックモールなどの商業施設がオープン予定

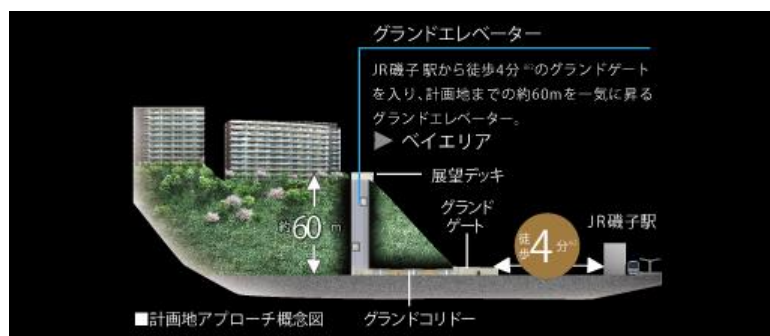
敷地内には、スーパーマーケット（マルエツ）、ドラッグストア（ハックドラッグ）、クリニックモール（内科・小児科・歯科・耳鼻咽喉科・調剤薬局）、認可保育園（にじいろ保育園）、カフェ（ヴィレッジカフェ）、美容院（LAWRENCE）、個別指導塾（CGパーソナル）、コンビニエンスストア（セブンイレブン）、セキュリティステーション（ALSOK）が3月1日より順次開業予定で、居住者の日常生活をサポートします。



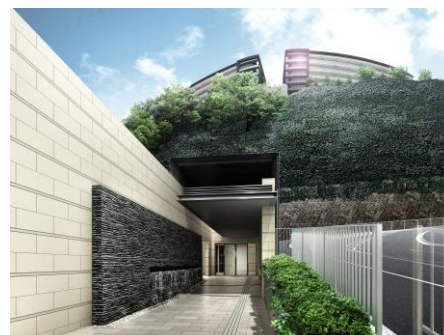
ヒルトップモール

4. 駅から徒歩4分の場所に高速エレベーターを設置し高低差約60mを解消

JR磯子駅から徒歩4分の場所にグランドゲートを設置し、専用エレベーターで丘上の敷地内まで一気に上昇。駅から坂を登ることなく短時間で快適に移動することができます。



グランドエレベーター アプローチ概念図



グランドゲート

5. 地域のコミュニティ活動を広げるタウンマネジメント倶楽部

「磯子タウンマネジメント倶楽部」の発足

震災以降、改めて地域コミュニティの価値が見直されています。「Brillia City 横浜磯子」では居住者ならびに周辺住民等のコミュニティ活動を広げる「磯子タウンマネジメント倶楽部」をマンション管理組合の下に発足します。「磯子タウンマネジメント倶楽部」では、磯子の街に住む人々の交流の機会をつくり、コミュニティの輪を紡いでいくことを目的にマンション敷地内の施設を利用して、同じ趣味・興味を持った方が集まるカルチャースクールやサークル活動、また”旬”があつまる月1回開催予定のマルシェ（朝市）などを通して交流を広げます。

※平成26年春より本格的な活動を開始する予定です。

6. 日本最大級※の太陽光発電を採用する等により、CASBEE横浜でSランクの評価

本物件は、敷地に約75%の空地を設けて広大な緑地を確保し、街の中に緑を配するのではなく、緑の中に街を生み出しています。同時に環境に配慮した様々な先進技術を積極的に取り入れ、低炭素社会へ向けたこれからの街づくりの先駆けとなります。D～M棟の屋上に太陽光発電パネルを設置。年間約32万kWhの発電量と分譲マンションでは日本最大級※の発電量を誇ります。集められた電力は各住戸へ分配。1住戸あたり5%程度の電気料金が削減できる予定です。

（※平成23年12月現在。京セラソーラーコーポレーション調べによる）

それ以外に、電力一括受電システムを採用、風力・ソーラーハイブリッド街路灯を6台設置、低層棟を屋上緑化、熱効率の高い給湯器、エコジョーズ、電気自動車専用急速充電器の設置をすることより、建築物の環境性能を評価する

「CASBEE横浜」（建築環境総合性能評価システム）において「Brillia City 横浜磯子」は、K棟を除く全ての住宅棟が最高評価のSランクとなりました。（※K棟はSランクに次ぐAランクの評価でした。）



太陽光発電パネル

A棟、B棟、C棟、J棟		D棟、P棟、G棟、H棟	
横浜市建築物環境性能表示		横浜市建築物環境性能表示	
E棟、I棟、L棟、M棟		K棟	
横浜市建築物環境性能表示		横浜市建築物環境性能表示	

建築環境総合性能評価システム

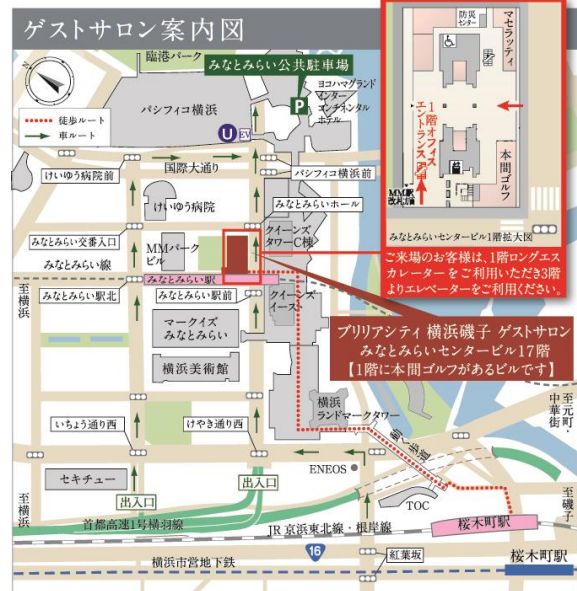
「CASBEE 横浜」

【Brillia City 横浜磯子 物件概要】

事業主	: 東京建物株式会社、東京急行電鉄株式会社、オリックス不動産株式会社、 日本土地建物販売株式会社、伊藤忠都市開発株式会社
所在地	: 神奈川県横浜市磯子区磯子3丁目1134番18他(地番)
交通	: JR京浜東北線・根岸線「磯子」駅徒歩4分(敷地入口/グランドゲートまで)
敷地面積	: 102,373.78㎡
構造規模	: 鉄筋コンクリート造地上3~10階・地下1~2階、住宅棟13棟、商業棟1棟
総戸数	: 1,230戸(I工区598戸、II工区632戸)
専有面積	: 61.27㎡~140.13㎡
間取り	: 2LDK~4LDK
駐車場	: 988台(カーシェアリング用、店舗用を含む)
入居開始日	: I工区/平成25年8月22日、II工区/平成26年2月27日(予定)
設計・施工	: 大成建設株式会社、株式会社長谷工コーポレーション
管理会社	: 株式会社東京建物アメニティサポート
販売代理	: 東京建物不動産販売株式会社、東急リバブル株式会社、伊藤忠ハウジング株式会社
問合せ先	: 0120-458-005 (Brillia City 横浜磯子 ゲストサロン)
ホームページ	: www.yokohama-peak.jp

【Brillia City 横浜磯子 ゲストサロン】

営業時間	: 平日11:00~18:00 土・日・祝日10:00~18:00
休業日	: 水曜日
電話番号	: 0120-458-005
所在地	: 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-1
アクセス	: JR京浜東北線・根岸線、「桜木町」駅 徒歩11分 みなとみらい線「みなとみらい」駅直結(4番出口より徒歩1分)



※本日この資料は、以下の記者クラブにお届けしています。

- ・国土交通記者会 ・国土交通省建設専門紙記者会
- ・神奈川県政記者クラブ ・横浜経済記者クラブ ・横浜市政記者クラブ

本件リリースに関するお問合せ

東京建物株式会社 広報 IR 室 尾松・津田
電話 03-3274-1984